



宇久中学校だより

海原

ふるさとを愛し 主体的に学習し自らの判断で正しく行動できる生徒の育成

令和8年7月22日(水)

第6号

佐世保市立宇久中学校

校長 永山 幹人



宇久中学校HPIは
上の二次元バーコードから



宇久中学校への
ご意見等はここから

宇久島の自然を満喫！ 野外学習活動を行いました

今年の野活は一味違う！

7月8日(水)、9日(木)の2日間、野外学習活動を行いました。今年は3年に1度の「野外学習活動」を実施する年です。今回は「移動時間を短縮し活動時間を確保すること」と「宇久島の魅力を体感すること」を目的に、活動をすべて島内で行う「島内完結型」で実施いたしました。2日間の野活の様子をお知らせします。

【ビーチコーミング】

野活最初のアクティビティーは「ビーチコーミング」です。大浜海水浴場の砂浜を歩きながら、美しい貝殻やシーグラスを探します。ここで発見した材料を使って、後ほどアクセサリー作りを行います。みんな真剣に材料を集めていました。



【魚釣り体験】

次のアクティビティーは「魚釣り体験」です。今日は、行政センター近くの波止からサビキという疑似餌を使ったアジ釣りを行いました。こんなに海に恵まれた宇久中の生徒にも「これまで魚釣りをやったことがない」という生徒がかなりの数いました。肝心の釣果は、、、この後の魚さばきに使うには魚の数が足りませんでした。残念。



【アクセサリー作り】 【魚さばき】【映え写真撮影】

次のアクティビティーは「アクセサリー作り」「魚さばき」「映え写真撮影」の3つのコースを順番に体験します。それぞれ1時間程度の活動でしたが、どのコースもとても盛り上がっていました。



【カレー作り】

野活で一番盛り上がるのは、何といっても「野外炊飯」です！今回は1日目の夕食を作りました。メニューは定番の「カレーライス」です。先生手作りのマシュマロを焚火で焼いて食べている生徒もいました。



裏面に続く

【校内肝試し】

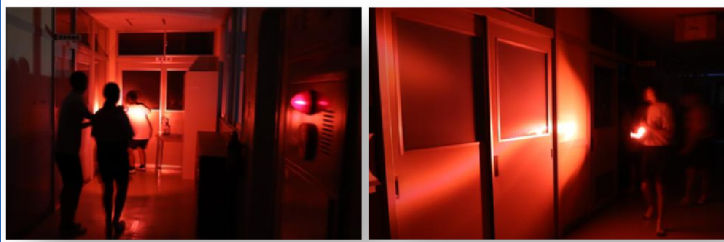
夕食後は暗くなるのを待ってから「校内肝試し」を行いました。肝試しのストーリーです。

ビーチコーミングで見つけた古い箱に閉じ込められていた「迷える魂」が、宇久中学校に解き放たれました。

この魂を救うためには、1階のトイレ、3階の音楽室、暗室、理科室に隠された4枚のお札が必要です。

生徒18名が、力を合わせてお札を集めます

校舎内が真っ暗で、いつもと違う雰囲気だったからか、生徒はとても怖がって、本当に盛り上がった肝試しでした。



【マリンスポーツ体験】

2日目のアクティビティは、今回の野活のメインといえる「マリンスポーツ体験」です。

宇久町観光協会の方々のご指導の下、シーカヤック、グラスボート、サップの3つのマリンスポーツの体験を行いました。真っ青な海と雲一つない空、最高の環境で、最高の思い出作りができました。



最高の思い出になりました

7月当初は天気が心配された2日間でしたが、2日とも「これでもか!」というくらいの晴天に恵まれました。

野活実施後の反省に書かれた、生徒が感じる「自分が成長したと思うこと」の一部をご紹介します。

【自ら考える力】

周りの状況を見て、「今の自分に必要なこと（やるべきこと）は何か」を考えて行動できるようになった。

【協力する力】

カレー作りや魚さばきなどの体験を通して、みんなで1つのことに向かって協力していく力がついた。

【達成感と楽しさ】

自分で何かを成し遂げる大切さを感じ「目標を達成すること」と「楽しむこと」を同時にできた。

【時間を管理する力】

自分だけでなく、周りの人が何をしてくれたら効率的に物事が進むかを考え、それを実行する力がついた。

【まとめる力】

事前学習の時からみんなの意見を聞き、役割や班別行動についてしっかりまとめることができた。

今回「島内完結型」の野活を実施しました。目的であった「活動時間の確保」と「宇久島の魅力体感」は、大きな効果があったのではないかと思います。また、生徒の感想からも学校の目指す「主体性」が生徒の中に育っていることが感じられました。

保護者の皆様には、送り迎えや昼食の準備など、大変お世話をおかけしました。また、マリンスポーツ体験では、宇久町観光協会の方々に大変お世話になりました。おかげさまで、子供たちの生き生きと活動する姿が見られる、大変有意義な2日間となりました。

これからも学校、家庭、地域が一緒になって、宇久島の素晴らしい環境の中で、「ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒」を育てていきたいと思っています。今後ともご協力をお願いします。

